

長崎県後期高齢者医療広域連合設立10周年
記念式典・演会広域連合長挨拶

平成29年1月31日

本日は、設立10周年記念式典を開催させていただきましたところ、厚生労働省 高齢者医療課長 泉 潤一様をはじめ、ご来賓の皆様におかれましては、ご多用の中、ご臨席賜り、心より感謝申し上げます。

また、構成市町の皆様には、日頃から、職員の派遣をはじめ、本広域連合の円滑な運営にご協力いただいていることに対しまして、あらためてお礼を申し上げます。

本日は、本広域連合の円滑な運営のため、日頃からご支援・ご協力をいただいている関係者の皆様に対し、感謝の意を表するとともに、今後、より一層広域連合の安定した運営を図るため、被保険者の健康増進を図り、医療費適正化に取り組む決意を表わす目的で、設立10周年記念式典を開催させて頂きました。

長崎県後期高齢者医療広域連合は、全国で最も早く平成18年12月18日に設立され、10周年を迎えました。

現在では、国民の皆様の理解も深まり、後期高齢者の皆様が安心して医療を受けられる制度として定着しつつあるものと認識しております。

これもひとえに本日ここにお集まり頂きました厚生労働省をはじめ、関係機関の皆様のご尽力の賜物と敬意を表する次第であります。

さて、長崎県の後期高齢者の一人当たり医療費は、制度発足当時から全国平均を大きく上回り、非常に高い状況であったことから、皆様のご協力をいただき、率先して先進的な医療費適正化に取り組んで参りました。

口腔ケア事業については、長崎県歯科医師会から提案をいただき、平成21年度から県下全域で実施しております。

薬剤の併用禁忌、重複処方の是正については、県医師会、県薬剤師会のご理解、ご協力をいただき、処方医療機関と応需薬局に広域連合から通知を行い、処方医療機関に適切な対応を行って頂く取り組みを昨年秋から開始しております。これは、全国的にみても類がない取り組みではないかと考えております。

糖尿病性腎症重症化予防事業につきましては、平成26年3月から広域連合が主体的に取り組むこと、特に県医師会には積極的なご協力を賜り、全国に誇れる、糖尿病重症化対策までも視野にいれた推進スキームを策定していただいております。

また、広域連合の構成市町は国保の運営主体でもあることから、国保としても、県下全市町で取り組むことを広域連合運営委員会で合意し、これを受け、県においては、マンパワーの確保のため、調整交付金を措置していただいたところです。

これらにより、平成28年度後半から、県下全市町で国保と後期の被保険者を対象として、糖尿病性腎症重症化予防のための訪問栄養指導を行う態勢が整い、全国で最も進んだ取り組みになったものと考えております。

そのような中、昨年10月14日、経済財政諮問会議で、65歳以上の1人当たり医療と介護の費用の合計が長崎県は全国一高いという資料が提出されました。

本県の高齢者一人当たり医療費の動向を見てみますと、まず前期高齢者は、平成27年度こそ2位となったものの、平成20年度から全国一高い状況が続いていました。後期高齢者につきましても、平成27年度では全国で4番目に高く、前期高齢者の存在を考慮すると、今後もお上昇していくものと危惧しております。

そこで、事務局に対しては、将来を見据え、これまでの医療費適正化対策を抜本的に見直し、県や他の医療保険者との具体的に連携した対策について検討を行い、費用対効果まで推計した事業の見える化を図り、効果のある事業に積極的に取り組むよう指示しております。

一方、国におきましては、平成28年4月20日に「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に関する保険局長通知が発出され、また、平成28年11月4日には「医療費適正化に関する施策についての基本的な方針」の一部が改正され、医療費の地域差縮減のため、糖尿病の重症化予防対策が必要であることが明確に打ち出されたものと考えております。

本広域連合としましては、糖尿病性腎症重症化予防事業を拡大・充実し、県や市町、関係機関の皆様と連携を図り、糖尿病の重症化予防に積極的に取り組む所存であります。

糖尿病重症化に関しては、(株)両備システムズとの共同研究

として、直近一年間の後期高齢者のレセプト分析を行っており、本日は、その分析結果をもとに含めて、糖尿病重症化の状況や取り組むべき課題等について、後程、講演として山崎医療専門監から説明させていただくこととしております。

関係機関の皆様におかれましては、糖尿病重症化予防について、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、厚生労働省 泉課長におかれましては、国会中のご多忙の中、「高齢者医療制度について」と題してご講演いただきますことに、あらためて感謝申し上げますとともに、本日もご臨席の関係者の皆様におかれましては、今後とも、後期高齢者の皆様が安心して医療を受けられるよう、本広域連合の運営にご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます、私のあいさつとさせていただきます。